

第38回 臨床高次脳機能研究会えひめ 開催のご案内

日時：令和6年2月24日（土） 13:00～15:25（12:30～受付開始）

場所：テクノプラザ愛媛 テクノホール（愛媛県松山市久米窪田町337-1）

対象者：医療・保健・福祉関係者、一般市民等

- 13:00～ 開会挨拶 松山リハビリテーション病院 理事長・院長 木戸 保秀
- 13:05～ 【演題発表】 座長：総合リハビリテーション 伊予病院 院長 藤田 正明 先生
「高次脳機能障害に対する包括的運転評価にて自動車運転再開となった症例」
松山リハビリテーション病院 作業療法士 星川 侑輝
「TV視聴時に固執傾向を顕著に認めた前頭葉梗塞の1例
-SRSIを活用し気付きの段階に応じた補填手段導入の試み-」
松山リハビリテーション病院 作業療法士 町尻 拓真
- 13:40～ 休憩
- 13:55～ 【特別講演】「半側空間無視の病態理解とリハビリテーション治療
-最近のトピックス-」
東海大学医学部 専門診療学系 リハビリテーション科学 教授 水野 勝広 先生
座長：松山リハビリテーション病院 理事長・院長 木戸 保秀

脳卒中などで認められる半側空間無視について、病態、診断、発症機序、リハビリテーション治療とそのエビデンスなどについて概説する。近年、半側空間無視の発症メカニズムとして視覚注意ネットワークにおける半球間バランスの破綻が関与するという仮説が提唱され、主流となりつつある。この仮説に基づき、半側空間無視治療の考え方が変化してきており、発症メカニズムに基づいた新しいニューロリハビリテーション治療の開発について、最新の知見を交えて解説する。

- 15:05～ 質疑応答
- 15:20～ 閉会挨拶 松山リハビリテーション病院 理事長・院長 木戸 保秀

- *第38回臨床高次脳機能研究会は以下の単位が取得できる予定です。
- ・愛媛県医師会生涯教育単位【1.5単位：手数料500円】
 - ・日本作業療法士協会生涯教育【1ポイント】

参加費：1,000円

臨床高次脳機能研究会えひめ 世話人（順不同）：

愛媛大学大学院医学系研究科 老年精神地域包括ケア学	谷向 知
愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科学	國枝 武治
愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経内科・老年医学講座	大八木 保政
貞本病院 脳疾患先端医療センター長	大西 丘倫
西条市民病院 リハビリテーション科	首藤 貴
総合リハビリテーション 伊予病院 リハビリテーション科	藤田 正明
十全ユリノキ病院 心理室	小森 憲治郎
松山リハビリテーション病院 リハビリテーション科	木戸 保秀

参加申し込み

締切:令和6年2月18日(日)

下記のいずれかの方法でお申込みください。

感染対策の兼ね合いから、発熱症状等がある場合は会場への入場をお控えいただく場合があります。ご了承ください。

●QRコードまたはURLにて申し込み

下記のQRコードもしくはURLから申し込みフォームにアクセスいただき、必要事項をご入力ください。

【URL】

<https://forms.gle/2fSkvWtpyeugsWNZ6>



●FAXにて申し込み

上記のQRコードもしくはURLからのお申し込みが難しい場合は、下記に必要事項をご記入のうえFAX送付をお願いいたします。

FAX先：089-975-0603

(松山リハビリテーション病院 高次脳機能障害支援室)

FAX送信表は不要です。そのままご送付ください。

ふりがな 氏名			
所属機関		職種	
TEL			

【主催】 愛媛県高次脳機能障害支援拠点機関 松山リハビリテーション病院

【問合せ先】 松山リハビリテーション病院 高次脳機能障害支援室

相談支援コーディネーター 菅・坂本・大久保

電話(直通)：089-975-7427

FAX(直通)：089-975-0603

Eメール：matsuriha.hp-koujino@jikyokai.or.jp

新型コロナウイルス感染症等の影響により内容に変更がある可能性があります。ご了承ください。